

(別紙)

ブログ目録

1 ブログ名 三行広告と怪しげな店の潜入報告
URL <http://> 以下省略

2 各ブログ記事URL

(1) ブログ頭書部分

<http://> 以下省略

(2) 平成23年4月15日付記事

<http://> 以下省略

(3) 平成23年5月5日付記事

<http://> 以下省略

(4) 平成23年5月10日付記事

<http://> 以下省略

(5) 平成23年12月30日付記事

<http://> 以下省略

(6) 平成24年1月5日付記事

<http://> 以下省略

(別紙)

記事目録

1 ブログ頭書部分

- (1) 無料公開しているブログから盗作を繰り返し、毎月複数誌で著作権侵害を続ける悪質極まりない出版社「ジーオーティー」に対して刑事告訴を含めた訴訟準備中
弁護士費用が高額になる事が予想される為、みなさまからカンパをお願いします
- (2) 上記件に対して出版社が“根拠のない事実を歪曲した内容”でFC2に圧力をかけブログ削除を要求してきた。

2 平成23年4月15日付記事

- (1) Bにまた盗作されていた(タイトル部分)
- (2) Dが主催する「三行広告系風俗SNS」内の日記で、「Bにまた盗作されていた」などブログに載せるほどでもない短いコラム的なモノを不定期で掲載しています。(本文部分)

3 平成23年5月5日付記事

- (1) 驚くほど著作権侵害を繰り返す出版社「ジーオーティー」(タイトル部分)
- (2) Dが主催する「三行広告系風俗SNS」内の日記で、「驚くほど著作権侵害を繰り返す出版社「ジーオーティー」」などブログに載せるほどでもない短いコラム的なモノを不定期で掲載しています。(本文部分)

4 平成23年5月10日付記事

- (1) 今年1月から再三に渡って、出版社「(株)ジーオーティー」が発行する複数の雑誌に於いて著作権侵害されてきたとブログ及び「三行広告系風俗SNS」の日記で告発してきた。

しかし、盗作を止めるどころかほぼ毎月のようにブログの記事を盗んで雑誌を作り、利益を貪るといふ悪行を続けている。

このまま盗作され続けたのでは、正直ブログの存続も危うくなる。(本文1行目～7行目)

- (2) 2度目以降の盗作が発覚してから出版社「(株)ジーオーティー」の度重なる著作権侵害に対して、どのような対策を取るのが一番効果的か模索してきた。ブログ上で被害を訴えながら続けるか、商業誌の汚いやり方に諦めて閉鎖するか、盗作するレポートが無くなるまで更新を止めるか、直接出版社に文句を言うか、連日悩んできた。(本文17行目～21行目)

- (3) また迷惑だと訴え続けているにも関わらず、さらに雑誌に載せる盗作本数を増やし、掲載誌を増やすなど行為が悪質極まりなので刑事告訴も視野に入れている。こうなると数万円程度では納まらず、着手金だけで数十万円という出費になる。

弁護士費用が高額になるからどうせ泣き寝入りするだろうと、個人で運営管理しているブログを狙って盗作するなど確信犯的な犯行は絶対に許すことができない。極悪非道すぎる。(本文41行目～46行目)

- (4) それでも作品を守るには“悪”と戦わなければならない。(本文50行目)

- (5) 悲しいかな、悪を裁くには金がかかるのだ。(本文61行目)

5 平成23年12月30日付記事

(1) すでに承知の通り、丁度1年前に発覚した出版社による盗作及び著作権侵害。その行為は3誌に於いて半年以上という長きに渡ってほぼ毎号のように掲載され、その数は述べ15本以上という有り得ない数になった。被害総額は取材費だけで40万円超！

出版社の行為に対して、ブログ及びSNSで訴えても、止めるどころか逆に掲載誌を増やすという暴挙に出てブログの存続が危ぶまれる事態にまで陥った。(本文1行目～6行目)

(2) こちら側は常に和解に向けて努力してきたが、相手側が話し半ばで約束を覆し決裂。結論から言うと、あとは裁判所に委ねるしかないという状況になった。(本文12行目～13行目)

(3) 今はみなさんと同じようにどこもかしこも冬季休業中。弁護士と連絡が取れず、仮に取れてもFC2にメールしたところで返事が来るわけもない。相手側はこういう何の対応も取れない時期を狙って圧力をかけ、FC2と話し合いをする余地もないまま強制的にブログを閉鎖させる卑劣な手段まで取ってきた。FC2の休み明けに何らかの“措置”が取られる、言わば解除機能のない時限爆弾のような状態だ。

どこまで話していいのかわからないが、こちら側では相手側が要求してきた理不尽とも言うべき“話し合いの前提条件”に対して、弁護士と協議を重ね準備を進めてきたが、その条件事項を無視して、こちら側には何も言わずに水面下でブログを削除させようと裏工作まで仕掛けてきた。盗作だけでは飽き足らず、あらゆる手段を講じて潰しにかかってきたわけだ。

再三再四こんな状況で、和解や話し合いに向けた準備もすべて無駄になるという繰り返し。相手側の話を聞く度に裏切られてきた。

こんなことをされてまともな話し合いが出来るわけもない。仮に話し合いを

したところで、常に高圧的な態度で来る相手と対等な話が出る保証もない。

裁判になるとこちらにも多少なりの負担やリスクがあるので、出来れば回避したいと願っていたが、もう相手のことが信用できなくなったので起訴することに決めた。

今回の件はあまりにもひどすぎた。F C 2から事前に連絡があったからよかったものの、知らずにブログが削除されていたら、さらに起訴事案が増えたかもしれない。

そんなわけでブログそのものが削除される非常事態になっている。ので、その報告も合わせてしておく。(本文30行目～49行目)

6 平成24年1月5日付記事

- (1) ブログ自体が削除される最悪の事態は回避された感だが、それでもF C 2はこちらの話を一切聞かずに“事実を歪曲した”相手の言い分のみを聞き入れる形で3つの記事を削除した。返事すらないので今後どうなるか不明だが、一方的に権力を振りかざす結果になった。

著作物を奪われた被害者に対し、表現の自由さえも奪い、被害実態を訴えることさえも禁じるF C 2の行為は断じて許されるものではない。

相手の言い分のみで安易に削除に応じるということは、この先も同じことが繰り返される危険がある。盗作及び著作権侵害しておきながら自分たちに都合が悪い記事を次々と削除させ、さらに逆に盗作されたと訴えて盗作元の記事さえも削除させ、あたかも何も無かったように裏工作し、被害者を犯罪者に仕立てることも可能ということだ。

まるであの国で起きているようなことが、この法治国家でも起きる由々しき事態と言っても過言ではない。(本文1行目～13行目)

- (2) また、現在もブログ自体が削除される非常事態にあることは変わらず、先ほど相手側がF C 2に対して再圧力をかけたことが判明した。相手側は徹底的に

ブログを潰したいらしい。

相手がそのつもりならこちらにも考えがある。担当弁護士が冬季休暇中のため承諾が取れていないのでまだ出せないが、これ以上こちらを追い込むなら「事実を歪曲した内容」でないことの証明する、ある文書を公開する用意があることをブログを通じて相手側に警告しておく。(追記4行目～10行目)

(別紙)

投票プログラム

- 1 タイトル ジーオーティーの盗作行為についてどう思う？

- 2 選択肢 これは犯罪だ
 許せない
 許せる
 プロとして恥ずかしい
 盗作だと思わない
 盗作だが騒ぐほどではない
 気にしすぎ
 その他

- 3 投票結果 URL :
 <http://> 以下省略

(別紙)

謝罪広告文

謝罪広告

株式会社ジーオーティーおよび有限会社ジップス・ファクトリーの作成・発行する「実話大報」に掲載いたしました以下の2本の記事は、C氏およびD氏が運営するブログ「三行広告と怪しげな店の潜入報告」(URL <http://以下省略>)を無断で盗用の上、掲載したものであり、氏の著作権・著作者人格権を侵害するものでした。

本件につき著作者の方にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

掲載記事

第1 実話大報 2011年1月号 69ページ～74ページ

「裏風俗(珍)紀行 1泊2日温泉裏ツアーで乱交三昧!! (マンガ/A)」

第2 実話大報 2011年6月号 81ページ～86ページ

「裏風俗(珍)紀行 裏 マスコミ初潜入!!オークションで興奮体験 (マンガ/A)」

株式会社ジーオーティー

代表取締役 E

有限会社ジップス・ファクトリー

代表取締役 B

(別紙)

著作物対照表

第1「混浴乱交サークル」と「裏風俗(珍)紀行 1泊2日温泉裏ツアーで乱交三昧!!」について

	原告ブログ記事1	被告漫画
1	<p><場面の流れ></p> <p>ネット検索→宿の玄関ロビー→宿泊部屋→露天風呂→主催者・女性登場→露天風呂での乱交場面→宴会場での食事→宴会場での乱交場面→深夜0時過ぎまで乱交→翌朝に解散</p>	<p><場面の流れ></p> <p>ネット検索→宿の玄関ロビー→宿泊部屋→露天風呂→主催者・女性登場→露天風呂での乱交場面→宴会場での食事後の乱交場面→深夜まで乱交→翌朝</p>
2	<p><2段落・3段落></p> <p>10年ほど前には専門業者のようなものがあり、「■月■日 ■■な旅」などと三行広告を出していた時期もあった。それらは「乱交ツアー」や「カップリングツアー」と呼ばれ、温泉以外の場所でも開催されていた。前者が乱交パーティー業者で、後者が恋人紹介所のイベント的なものだったと記憶している。</p> <p>広告の掲載回数が増えるにつれて話題になり、実話誌などがこぞって潜入記事を掲載し、ちょっとしたブームになったほど。</p> <p>どこも完全前払い振込み制だったため、人気に便乗した詐欺業者が現れて2年ほどで</p>	<p><70ページ1コマ目></p> <p>そういえばちょっと前はこういうツアーをよく見かけたよな</p>

	<p>三行広告から姿を消していった。</p> <p>ツアーは月に1～2回程度開催され、料金は1泊2日で5～6万円というのが相場だった。往復の送迎がある場合はプラス5千円ほど上乘せされた。</p> <p>内容は、実話誌などの記事を読んで想像するしかなく、当時はすごく気になっていた広告のひとつだ。</p>	
3	<p>< 5 段落目 ></p> <p>参加費は1泊2日で5万円</p>	<p>< 70 ページ 3 コマ目 ></p> <p>なになに参加料は1泊2日で五万円かあ……</p>
4	<p>< 7 段落目 第 1 文 ></p> <p>2時間ほどで到着した宿の玄関には“〇〇〇〇御一行様”とサークル名が書かれた歓迎看板があり—安心した</p>	<p>< 71 ページ 1 コマ目 ></p> <p>セリフ：こんな看板が出ていた (看板の画：「歓迎 〇〇サークル御一行様」)</p>
5	<p>< 7 段落 4 行目 主催者のセリフ ></p> <p>「3時から始めますので遅れないように露天風呂に集合してください」</p>	<p>< 71 ページ 3 コマ目 主催者のセリフ ></p> <p>午後3時から始めますので遅れないように大露天風呂までお越しください</p>
6	<p>< 8 段落 第 1 文 ></p> <p>部屋はあとから来た40代半ばの男性と相部屋だった。</p>	<p>< 71 ページ 5 コマ目 ></p> <p>部屋に入ると40代くらいの男性と相部屋だった</p>
7	<p>< 8 段落 第 2 文 ></p>	<p>< 71 ページ 6～7 コマ目 相部屋の</p>

	<p>男性は今回が3回目らしく、「まあ、最初から飛ばさないようにしたほうがいいよ」とだけ言って浴衣に着替えるとさっさと部屋から出ていった。</p>	<p>男のセリフ> 「私は今回で3回目になるんですがあなたは何？」 「そうですか ま 最初から飛ばさない方がいいですよ」</p>
8	<p>< 9 段落 3 行目～ 主催者のあいさつ > 「本日はお集まり頂きありがとうございます」と簡単な挨拶と注意事項を述べると</p>	<p>< 7 2 ページ 1 コマ目 > みなさん本日はお集まりいただきありがとうございます</p>
9	<p>< 9 段落 3 行目～ 4 行目 > バスタオルを巻いた 30 代前半から後半の女性が 4 人登場した。</p>	<p>< 7 2 ページ 2 コマ目 > (4 人の女性の画)</p>
10	<p>< 1 2 段落目 > ディープキスをしながら柔らかなおっぱいを揉んでいると、</p>	<p>< 7 3 ページ 1 コマ～ 2 コマ目 > ディープキスをしながら…… 巨乳を揉みしだき</p>
11	<p>< 1 4 段落目 > たっぷりと女体を楽しんだ後は、桶に用意されたコンドームを装着して合体。立ちバックで突いていると後ろから責めていた男が前に回ってフェラチオをさせた。噴出す汗を滴らせながら腰を振りまくって1発目を発射した。</p>	<p>< 7 3 ページ 5 コマ～ 6 コマ目 > 露天風呂の脇にはエチケット帽が用意されていて…… (コンドームの画) それを被せて大乱交パーティーが勃発一ツ！ (汗をかきながら、立った状態で後ろから挿入する男と、後ろから挿入されながら前にいる男をフェラチオする女の画)</p>
12	<p>< 1 7 段落目 > 風呂から上がって宴会場で食事を終える</p>	<p>< 7 4 ページ 2 コマ～ 3 コマ目 > 大宴会場に場所を移して……</p>

	と、再び乱交モードに突入した。	食事の後またもや乱交モードーッ！ (宴会場での乱交場面の画)
13	< 19 段落目 > 宴会後は自由行動になり、早々に寝る男もいたが、女性を誘って露天風呂でヤったり、部屋に連れ込んで3Pをしたりと0時過ぎまでSEX三昧な時間が続いた。	< 74 ページ4コマ目 > その後も深夜までセックス三昧の時間を過ごしちゃいました！

第2 「生脱ぎパンティーオークション乱交」と「裏風俗(珍)紀行 裏 マスコミ初潜入！！オークションで興奮体験」について

	原告ブログ記事2	被告漫画
1	< 場面の流れ > 夕刊の広告を発見→問い合わせ→シティホテルのロビー→パーティー会場→一回目のオークション→2回目のオークション→作者が落札→1対1でのプレイ場面→2人の男性が参加→二人目の女性とプレイ→3人目の女性とプレイ	< 場面の流れ > 夕刊の広告を発見→問い合わせ→ホテル受付→パーティールーム→一回目のオークション→2回目のオークション→作者が落札→1対1でのプレイ場面→2人の男性が参加
2	< 1 段落 1 行目 > 夕刊紙の広告を見ていたら「セリ乱交」という見慣れないキャッチを見つけたので、	< 81 ページ2コマ～3コマ目 > たまたま目にした夕刊紙に見慣れない三行広告を見つけた それがコレー！！ (広告の画：新宿 オークション乱交)

3	<p>< 1 段落 1 行目～2 行目 ></p> <p>問合せをすると「普通の乱交パーティーと同じですが、最初に参加女性が履いているパンティのオークションをします」と答えた。</p>	<p>< 8 2 ページ 2 コマ～3 コマ目 ></p> <p>さっそく電話してみた</p> <p>「もしもし広告見たんですけどどういうパーティーなんですか？」</p> <p>「パーティーに参加している女性のパンティを男性のお客様にオークションで競り落としていただくんです」</p>
4	<p>< 3 段落 1 行目～2 行目 ></p> <p>ホテルのロビーから電話してルームナンバーを聞き、部屋に入って清算を済ませるとバスタオルを渡されて簡単な注意などを受けた。</p>	<p>< 8 2 ページ 7 コマ目 ></p> <p>受付で参加費を支払うとバスタオルを渡されて…</p> <p>「これを巻いてパーティールームへどうぞ」</p>
5	<p>< 1 2 段落 1 行目～2 行目 ></p> <p>みんなの視線を感じながら、四つん這いで突き出す彼女のお尻を撫で回してから下着越しにワレメを指で擦ると、「あっ」と吐息を漏らして切なそうに腰を振った。</p> <p>< 1 2 段落 4 行目 ></p> <p>パンティには薄っすらとシミが出来ていた。</p>	<p>< 8 5 ページ 8 コマ～8 6 ページ 1 コマ目 ></p> <p>2 人の視線を感じながら彼女のお尻をなで回す</p> <p>(2 人の男に見られながら作者が女性の尻をなで回す画)</p> <p>メコスジに指を這わすとジワッとシミができてきた</p> <p>(下から股間を指で擦る画)</p>
6	<p>< 1 3 段落 1 行目～2 行目 ></p> <p>枕元に置こうとしたら「広げて見せろ」「匂いを嗅げ」「被れ」などのコールが</p>	<p>< 8 6 ページ 2 コマ～3 コマ目 ></p> <p>「早く脱がせてニオイをあげ！！」</p> <p>「そして頭からかぶれ！！」</p>

	<p>沸いたので、恥ずかしかったが匂いを嗅いでから頭に被った。</p>	<p>(2人の男性の画)</p> <p>という周囲の声に応じてパンティーを被る…</p> <p>「恥ずかし…」</p> <p>(パンティーを頭にかぶった作者の画)</p>
7	<p>< 14 段落 1 行目～2 行目 ></p> <p>程よい大きさのおっぱいを揉み、乳首を舐め、ヌルヌルのアソコを舐めているとシックスナインの形になった。</p>	<p>< 86 ページ 4 コマ目 ></p> <p>(作者と女性がシックスナインの状態になっている画)</p>
8	<p>< 16 段落～17 段落 2 行目 ></p> <p>キスをしながら正常位でズコズコ突いていると、堪らんとばかりに2人の男が乱入。愚息を握らせてシゴかせたり、おっぱいを揉んだりして、すぐに酒池肉林の世界になった。</p> <p>バックで突いている時には、彼女に咥えさせたり、おっぱいにむしゃぶりついたり、騎乗位の時にはWフェラと食欲に彼女を責めたてた。</p>	<p>< 86 ページ 6 コマ目 ></p> <p>するとみていた2人もプレイに乱入！！</p> <p>(後ろから女性に挿入する作者、女性の前に座り男性器を女性の口にくわえさせる男性、横から女性の胸を揉む男性、3人に責められる女性の画)</p>